

防火管理技能者選任（解任）届出書の記入要領

第2号様式の4（第11条の4の4関係）※本届出書に、防火管理技能講習修了証を添えて届け出てください。

防火管理技能者選任⁽¹⁾（解任）届出書

⁽²⁾ 年 月 日

東京消防庁
⁽³⁾ 消防署長 殿

届出者 ⁽⁴⁾
住 所
電 話 ()
氏 名

⁽¹⁾

下記のとおり、防火管理技能者を選任（解任）したので、火災予防条例第55条の3の2第3項の規定に基づき届け出ます。

記

防火対象物	所在地	⁽⁵⁾				
	名称	⁽⁶⁾				
	条例該当番号	条例第55条の3の2第1項第 ⁽⁷⁾ 号				
防火管理技能者	選	フリガナ氏名・生年月日	⁽⁸⁾ 年 月 日生			
		住所	⁽⁹⁾			
	任	選任年月日	⁽¹⁰⁾ 年 月 日	所属事業所	⁽¹¹⁾	
		資格	講習機関	⁽¹²⁾	修了年月日	⁽¹³⁾ 年 月 日
			修了証番号	⁽¹⁴⁾	有効期限	⁽¹⁵⁾ 年 月 日
	解任	氏名	⁽¹⁶⁾			
		解任年月日	⁽¹⁷⁾ 年 月 日			
	計		⁽¹⁸⁾	必要人員 人	・ 選任者数 人	
その他必要事項		⁽¹⁹⁾				
※ 受付欄		※ 経過欄				

- 備考
- 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
 - 防火対象物の管理について権原が分かれている場合は、届出者をその代表者としてすることができる。
 - 防火管理技能者の資格を証する書面を添えること。
 - ※欄には、記入しないこと。

（日本産業規格A列4番）

【防火管理技能者選任（解任）届出書記入要領】

項 目		記 入 要 領	
(1)―「選任（解任）」―		1 「選任（解任）」のうち、不要の文字を―――で抹消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。	
(2) 年月日		防火管理技能者選任（解任）届出書の提出年月日を記入します。	
(3) 宛先		防火対象物を所轄する消防署長宛とします。	
(4) 届出者		1 防火対象物又は事業所の管理について権原を有する者の住所、電話番号、氏名を記入します。 2 法人の場合は法人の所在地、名称及び代表者の職・氏名を記入します。 3 個人企業の場合は、住所登録をしている住所を記入します。	
防火対象物	(5) 所在地	防火対象物の所在地を記入します。	
	(6) 名称	「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇ビル」等の防火対象物の名称及び電話番号を記入します。	
	(7) 条例該当番号	条例第 55 条の 3 の 2 第 1 項の該当号数を記入します。	
防火管理技能者	選任	(8)氏名生年月日	防火管理技能者となる者の ^{フリガナ} 氏名と生年月日を記入します。
		(9)住所	防火管理技能者となる者の住所を記入します。
		(10)選任年月日	管理権原者から防火管理技能者として選任された年月日（又は届出年月日）を記入します。
		(11)所属事業所	防火管理技能者が所属する事業所名を記入します。派遣従業員の場合、派遣元の事業所名を記入します。
		(12)講習期間	防火管理技能講習を受けた登録講習機関名を記入します。
		(13)修了年月日	防火管理技能講習修了証に記載されている交付日を記入します。
		(14)修了証番号	防火管理技能講習修了証に記載されている修了証番号を記入します。
		(15)有効期限	防火管理技能講習修了証に記載されている有効期限を記入します。
	解任	(16)氏名	前任の防火管理技能者の ^{フリガナ} 氏名と記入します。
		(17)解任年月日	管理権原者から解任された年月日を記入します。
(18) 計（必要人員、選任者数）		1 「必要人員」には、防火対象物に必要な防火管理技能者の人数（述べ面積 10 万㎡以内ごとに 1 人）を記入します。 2 「選任者数」には、選任されている防火管理技能者の人数を記入します。	
(19) その他必要事項		1 外部委託の有無、防火管理技能者の所属事業所・部署・役職等・防火管理技能者として専従か又は他の業務と兼務かの別、当該防火管理技能者義務対象物内での主な執務場所等について記入します。 2 勤務者以外の者を選任する場合は、「勤務者以外の選任」と記載し、選任する者の勤務先名称及び所在地を記入します。（勤務する者以外を防火管理技能者として選任するための要件を証明する文書を本届出書に添付してください。）	